

### 事業概要

- ① 主要地方道瀬戸大府東海線沿いに、愛知県との一体型による道の駅を整備します。  
※敷地面積：約20,000㎡、建築面積：約2,300㎡
- ② 本市の道の駅は、飲食施設、農産物直売・物販施設に加え、子育て支援施設や多目的室、調理室などを備えた地域振興の拠点となる施設として整備します。
- ③ 緊急時には防災ヘリポートとなる屋外広場や防災倉庫を整備し、防災・減災の機能向上を図ります。

### 本市の課題

道の駅で重点的に取り組むべき地域課題としては、①子育て支援、②防災・減災、③農業振興の3点が挙げられます。  
具体的には、増加する子育て世代の支援ニーズへの対応、南海トラフ地震を想定した防災体制の充実、新規就農者の増加及び遊休農地の解消等が求められています。

### 目標

## 地域の拠点となる「道の駅」を整備

道の駅は道路利用者の休憩施設としての整備だけではなく、観光、産業、福祉、防災等の個性や魅力を活かした地域課題の解決の場としても期待されています。本市では、大学や市民自治活動等の地域資源を活かした、地域課題の解決とともに、これからのまちづくりに向けた地域の拠点としての整備を目指します。

### 事業計画

2022年度：用地取得、道路改良工事等  
2023年度：修正設計、土木工事、指定管理者選定等  
2024年度：建築工事、土木工事、道路改良工事等  
2024年度末以降：開駅

### 目標額

7,000万円

施設に設置する子どもの遊具や家具などの備品購入費

### ベネフィット

- ・感謝状贈呈
- ・プレスリリース
- ・広報紙等で紹介



道の駅に立ち寄った利用者が気軽に利用でき、くつろげる飲食施設を整備します。



※画像はイメージです



子育て世代が気軽に交流できる場として、子育て支援施設を整備します。